

世界の森林を見つめて 気候変動を考える

ロペス・ラリー 教授 LOPEZ CACERES MAXIMO LARRY



キーワード：気候変動，年輪解析，同位体分析

専門分野：気象学・森林学・土壌学

連絡先Email：larry@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp

研究内容

気候変動は総合科学

地球温暖化などの気候変動は、私たちにとって重要な問題として認識されています。地球を包む大気という薄い膜は、生物圏とエネルギーをやり取りしながら、相互に影響し合っています。そのため気象変動を明らかにするには、気象学だけでなく、土壌学、水文学、生態学の知識も必要です。私は、世界の様々な森林を総合的な視点から調べ、気候変動の行方を追いかけてきました。これまで調査を行ったのは、ペルー、中国、チベット、インドネシア、日本、ロシア、モンゴルの森林です。これら世界の森林で水収支過程を解明してきましたが、森林の水利用のパターンには、緯度や標高と関係した個性があり、同じものとして扱うことはできません。樹木の年輪を調べることで、気温の変動に影響されている森林や、降水量の変動に影響されている森林など様々であることもわかってきました。

